

資料 1—1 南海トラフ巨大地震の想定死者数

（岡山県）

単位：人

	2025	2012	増減
建物倒壊	約 600	約 1,100	▲500
津波	約 50	約 40	10
急傾斜地崩壊	約 10	約 10	0
火災	約 600	約 10	590
ブロック塀・自動販売機の 転倒、屋外落下物	約 10	—	10
計	約 1,300	約 1,200	100

資料 1—2 南海トラフ巨大地震の想定浸水面積

（浸水深 30cm 以上の場合）

単位：h a

	2025	2012	増減
岡山市北区	20	10	10
中区	10 未満	10 未満	
東区	130	30	100
南区	90	120	▲30

2025 年 3 月 31 日に国が発表した南海トラフ巨大地震の被害想定をもとに東作成

◎南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ

https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku_wg_02/index.html

◎南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会

https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/kento_wg/index.html

資料2 水道管路の更新に関する事業方針

5. 配水支管（小口径管）の更新

管路更新率を0.7%/年まで抑制する一方、改定前のアクションプラン後期編で掲げた「小ブロック化※事業の推進」「漏水多発管路の優先的更新」により震災時及び平常時における安定給水の向上を図ります。

資料3 水道管路の耐震化の今後の目標値

○評価指標、目標値

評価指標	現状値	目標値					備考
		R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	
管路耐震管率	19.5%	20.3%	21.1%	21.8%	22.5%	23.2%	耐震管率＝耐震管の延長／全管路延長×100

●「現状値」・・・令和3年度見込値（以下同じ）

資料出典（2，3とも）：岡山市水道事業総合基本計画（アクアプラン）2017 アクションプラン後期編（令和4年度～8年度）令和6年3月改定